

## 町長就任挨拶

日時 令和8年4月27日 午前8時40分  
場所 津幡町役場 201会議室

皆さん、おはようございます。この度、津幡町の町長を務めることになりました吉田克也と申します。これからよろしくお願いいたします。

私は、これまで町民の皆さんに訴えてきたことがあります。それは矢田町政の継承と、さらなる発展です。本町では今年度から第6次津幡町総合計画がスタートしました。これからの10年間、この計画に則ってしっかりと仕事を進めていくこと、これが私に課せられた仕事だと考えています。

しかし、これは私一人の力で成し遂げられるものではありません。町民の皆さんのご理解、役場職員の皆さん一人ひとりの力の発揮によって実現するものです。私は皆さんと共に、この津幡町をさらに素晴らしい町にしていきたいと決意しています。

本日は、皆さんへ仕事に当たって2つお願いしたいことをお話しさせていただきます。

1つ目は、町民から信頼される仕事をしていただきたいということです。それぞれが色々な仕事を受け持っていると思いますが、どれもなくてはならない仕事だということを自覚して欲しいと思います。

津幡町を一つの船に例えるなら、そこには3万7500人の町民が乗っていて、職員の皆さんは、その船を動かす大切な乗組員です。皆さんの一つ一つの仕事を積み重ね合わせることで、船が目的地へ向かっていきます。従って、皆さんには自分の仕事に誇りと責任を持っていただきたいと思います。

2つ目は、自分の仕事に創意工夫をして欲しいということです。町の財源には限りがあります。様々な事業において、県や国の協力も不可欠ですが、今必要とされているのは、皆さんの新しいアイデアと創意工夫です。そのためには、皆さん一人ひとりの考える力や情報を集める力が必要です。自分の仕事が、どうすればもっと良くなるのか、どうすれば町民のためになるのか、をしっかりと考えてアイデアを出して欲しいと思います。

管理職の皆さんには、後日改めて、今後どのように仕事に取り組んでいただきたいかについてお話しする機会を設けますが、今日は職員全員が話を聞いてくださっているとしますので、今お伝えしました2つのこと、1つ目は皆さんが仕事に誇りと責任をもって町民に信頼される仕事をして欲しいということ、2つ目は、一人ひとりが意識してアイデアを出し、創意工夫をして欲しいということ。この2つをお願いして、私の就任に当たっての挨拶とさせていただきます。

皆さん、これから一緒に頑張っていきましょう。よろしくお願いいたします。